

第 3 回 (新) 南 の 口 公 園 を つ く る 会 NEWS LETTER 03

第 3 回(新)南の口公園をつくる会を開催しました。

尼崎市では、市内初の協働型公園の実現に向けて、(新)南の口公園の整備内容について、地域のみなさんとの意見交換会を開催しています。

12月14日土曜日に、大庄北生涯学習プラザにて、第3回(新)南の口公園をつくる会を開催しました。地域にお住まいの方が参加し、第1部では、「公園の最終イメージを共有しよう!」をテーマに、これまでのワークショップでいただいたご意見を参考に考えた最終計画案を説明し、ご意見をいただきました。第2部では、(新)南の口公園に併設する(仮称)大庄健康ふれあい体育館の最終平面プランを共有しました。

プログラム

【第1部】(新)南の口公園について

- ①開会、開催の趣旨説明
- ②これまでのワークショップの振り返りの説明
- ③公園の最終計画案の説明
- ④質疑応答
- ⑤総括、閉会

【第2部】(仮称)大庄健康ふれあい体育館について

- ①開会、開催の趣旨説明
- ②体育館計画内容の説明
- ③質疑応答

【第1部】(新)南の口公園について～意見交換～

最終計画案(裏面を参照)に対していただいた意見は、以下のとおりです。

- 木陰で休憩できるベンチを多く確保してほしい。
- 清潔感のあるトイレを整備してほしい。
- 公園内を通り抜ける自転車に対する利用者の安全性の確保にも配慮してほしい。
- ボール遊びなどの際、車道に飛び出さないよう安全対策に配慮してほしい。
- 供用後に地域で防犯カメラを設置したいとの要望が出た場合にも容易に設置できるような設計としてほしい。
- 供用後に地域から防災ヘリポートとしての利用要望が出た場合にも対応できるように、計画段階から兵庫県と情報共有を進めてほしい。



質疑応答、意見交換の様子

【第2部】(仮称)大庄健康ふれあい体育館について

(仮称)大庄健康ふれあい体育館の最終的なイメージパースをお示ししました。また配置図、各階レイアウトをお示しし、これまでのワークショップ等の振り返りを行いました。

(仮称)大庄健康ふれあい体育館 イメージパース

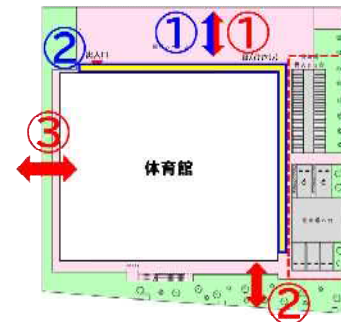
デザインのポイント

- ・周辺の住宅と馴染むようなデザイン。
- ・大きな家のような外観で、圧迫感を軽減させるよう意識。

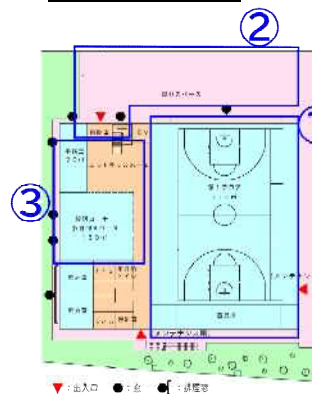


※今後の検討により、変更となる可能性があります。

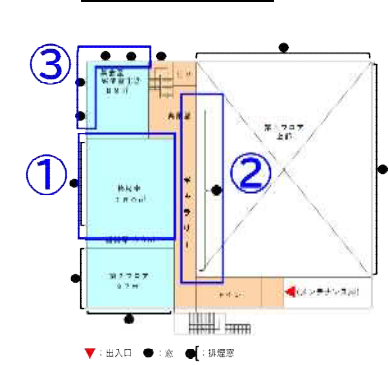
配置図



1階イメージ



2階イメージ



- 赤字
→市の当初案
- 青字
→みなさまの声を反映した部分

【配置図】

- ①関係法令の遵守。(日影)②南側住戸への活動音や圧迫感に配慮。③将来的に住宅地となる可能性を踏まえ、西側敷地への活動音や圧迫感に配慮。
- ①公園との一体的利用を促進する北側スペース。②雨よけの為の庇(ひさし)の延伸。

【1階イメージ】

- ①誰でも立ち寄れる身近な体育館を目指した、公園と相互に見通しのきく設計。
- ②公園との一体的な利用を促進する屋外スペースの設置、開放的で明るいエントランス。
- ③エントランスホールと談話コーナーの一体感。

【2階イメージ】

- ①畳常設の格技室。②ギャラリーの延伸。③窓を設置するなど公園との相互の見通しを確保。

今後の予定

(新)南の口公園をつくる会にご参加いただき、誠にありがとうございました。各回に参加いただいた皆さまからのご意見を反映することで、より良い公園、体育館の計画を作成することができました。

来年度より公園整備工事に着手いたしますので、工事期間中、近隣住民の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。(体育館は再来年度からの整備工事着手を目途としています。)

また、本公園は、地域の皆さまが主体的に運営していただく協働型公園を目指しておりますので、供用後につきましても、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

【第1部】（新）南の口公園について～最終計画案～

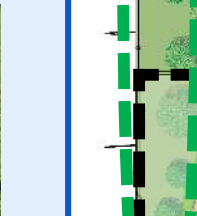
- 出入口付近に自転車による来園者のための駐輪スペースの設置
 - ストレッチやトレーニングに使用できる健康遊具の設置
 - 駐輪スペースの地下に災害時に利用できるマンホールトイレとトイレ用水としても利用可能な手押しポンプ付き貯水槽の設置
 - 園路沿いの植栽帯にはエントランス空間を彩る、四季感を創出する花木や紅葉樹等の植樹
-
- 健康遊具
-
-
- マンホールトイレ



- 地域のおまつりをはじめとした様々なイベントで利用可能なステージの整備
 - イベントでの利用を想定し、ステージ付近に1か所、広場内に2か所のコンセントの設置
 - 普段はベンチとして使用し、災害時にはかまどとして炊き出し等に利用可能なかまどベンチの設置
- 

イベントイメージ
- 

コンセント柱



- 西側境界付近には、隣接する家屋等との緩衝帯として、落葉が少なく年間を通してみどりが確保される常緑樹を主体とした樹木の植樹
- 隣接する家屋等へボール等が飛び出さないための防球フェンスの設置



- 遊具広場は、児童用遊具エリアと幼児用遊具エリアを区分して整備
 - 幼児用遊具エリアに、回転遊具、ブランコ、インクルーシブブランコ、パネル遊具、砂場テーブル、シーソーの設置
 - 児童用遊具エリアに、シンボルとなる新たなデザインのタコ遊具、ネット遊具、ターザンロープの設置
 - 幼児用遊具エリアと児童用遊具エリアの間に幅広い年代の子どもたちが一緒に遊ぶことのできるみずの遊び場の設置
-
-
- タコ遊具
-
- みずの遊び場
-
- インクルーシブブランコ
-
- 築山



- 遊具広場周辺の植栽帯には、子どもたちが自然に触れ合える起伏のある地形（築山）の整備
- 華やかな景観を創出する花木中心の植樹

- 体育館北側は、アクティブな活動ができるようにバスケットコートの整備
 - イベント時にキッチンカー等の乗り入れが可能な舗装空間の確保と2か所のコンセントの設置
 - 周囲を見渡しやすく、どこからでもアクセスしやすい中心部にパーゴラとトイレの設置
 - 出入口付近に火災時に使用可能な防火水槽の設置
-
- トイレ
-
- パーゴラ



※写真はイメージです。また、本計画内容は、今後も変更の可能性があります。

《発行元・お問い合わせ先》

〒410-0832 静岡県沼津市三反田町1丁目1番1号 沼津市教育・障害福祉センター4階

尼崎市 公園計画・21 世紀の森担当（尼崎市東七松町 1 丁目 23 番 1 号 本庁北館 6 階）

尼崎市 大庄地域課（尼崎市大島3丁目9番25号 大庄北生涯学習プラザ内）

TEL:06-6489-6530 FAX:06-6488-8883 (公園計画・21世紀の森担当)